

一橋大学 2020 年 第 5 問

n を正の整数とする。1 枚の硬貨を投げ、表が出れば 1 点、裏が出れば 2 点を得る。この試行を繰り返し、点の合計が n 以上になったらやめる。点の合計がちょうど n になる確率を p_n で表す。

- (1) p_1, p_2, p_3, p_4 を求めよ。
- (2) $|p_{n+1} - p_n| < 0.01$ を満たす最小の n を求めよ。